課題名:ICU に入室した術後患者における BMI と予後の関連調査

◆研究の目的と概要◆

当院では、集中治療室(ICU)に入室した手術後の患者さんのBMI、既往歴、予後について調べ、それらの関連を明らかにすることで今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

本研究は匿名化データベースを用いる研究です(個人は特定できない状況で研究を行います)。
2015年4月から、2023年3月までの間に集中治療室に入室した患者の疾病や重症度、入室の経路、集中治療室における治療内容、そしてその転帰といった医療情報を収集し、医療の質の向上および集中治療医学の発展をめざすことを目的とした日本集中治療医学会による Japanese Intensive Care PAtient Database (JIPAD)のデータベースに情報が登録されている患者さんが対象となっています。当院では、上記の期間内に、予定もしくは緊急手術後に当院を含む集中治療室(EICU および G-ICU)に入室したことがある患者さんが対象となっています。

◆研究に使用される情報・試料◆

年齢、性別、身長、体重、ICU 入室経路、ICU 入室理由、手術部位(心臓血管系、呼吸器系、消化器系、筋骨格系、婦人科系、外傷系、神経系)、既往歴、JROD(日本版の予後予測モデル)、ICU での転帰、院内での転帰、ICU 入室期間

◆研究方法◆

本研究では、JIPAD の情報を用いて実施します。このデータベース内の情報には、当院の患者さんの情報を含むことがあります。データベース内に登録されている情報の中から、上記に示す、研究に使用される項目を取得し、本研究の目的を明らかにするための解析を行います。

◆利用するデータベースについて◆

本研究で用いるデータベースについての詳細は、以下のURLをご参照ください。

https://www.jipad.org

- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は含まれません。
- * 利用する医療データベースから提供される患者さんのデータには、氏名や住所やカルテID など、患者さんを特定することができる情報は含まれず、当院のカルテ情報とも連結することが不可能な状態で提供されます。そのため、本研究の対象にとなる可能性がある場合で、かつ、研究への参加拒否

のご意向がある場合においても、その患者さんの情報を特定することは困難であり、ご意向に沿うことが不可能であることをご了承ください。

* 本研究に関するお問い合わせは、以下の問い合せ先までメールでご連絡ください。

【問い合せ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

麻酔科 研究責任者 <u>吉岡 俊樹</u> E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター) (★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって研究対象者の人権・安全及び福祉の保護の観点から、当該臨床研究を実施することが倫理的及び科学的に妥当であるかどうかを審査され、実施についての承認、また当院院長の許可が得られています。

- ※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。
 - 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧(又は入手)ならびにその方法